

令和6年度 第4回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和6年12月2日(水) 14:00~15:15
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web会議併用
4. 出席者

[委員長]

久保田 尚 (埼玉大学名誉教授・日本大学客員教授)

[委員]

朝日 ちさと (東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授)

小笠原 正豊 (東京電機大学未来科学部建築学科教授)

清水 繁 (東京商工会議所地域振興部長)

原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)

山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

横山 勝英 (東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授)

若井 明彦 (群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 岩崎、副局長 衛藤、副局長 増田、企画部長 渡邊、河川部長 矢崎、道路部長 野坂、
港湾空港部長 内藤、環境調整官 森山

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全3件）
- ・事務局が説明した再評価対象事業3件は、対応方針（原案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
港湾	茨城港 常陸那珂港区 国際海上コンテナターミナル等整備事業	関東地方整備局	継続	了承	特になし
道路	一般国道18号 坂城更埴バイパス（坂城町区間）	関東地方整備局	継続	了承	<ul style="list-style-type: none"> ・一体評価と個別評価のどちらのB/Cも評価の観点となるのは理解したが、将来振り返った時に坂城町区間と延伸区間が分かれているため、わかりにくいのではないか。 ・B/Cに計上していない便益を、主なその他の効果として明記しているのと同様に、コスト縮減についても明記してはどうか。
道路	一般国道18号 坂城更埴バイパス（延伸）	関東地方整備局	継続	了承	

2) 報告

以下の審議結果について報告を行った。

事業区分	再評価/事後評価	事業名
河川	再評価	中川・綾瀬川直轄河川改修事業
河川	再評価	利根川総合水系環境整備事業（渡良瀬川環境整備）
河川	再評価	荒川総合水系環境整備事業
ダム	事後評価	ハッ場ダム建設事業